

キャンパスマップ

学舎ゾーン

教室や研究室、学びの共有空間(コモンズ)などを配置した、学びと研究の拠点

↑至JR茨木駅

岩倉公園

キャンパスに隣接する茨木市の防災・交流・憩いの公園

ガーデニングエリア

まちライブラリーエリア

育てる里山エリア

スポーツゾーン

アリーナ、運動場、多目的室などを配置した、スポーツの拠点

←至大阪モノレール宇野辺駅

市街地整備ゾーン

図書館、ホール、レストラン、研究・産学連携施設などが入る、市民の方も集う知と文化の創造・発信・交流の拠点

至阪急南茨木駅



2015年  
4月開設!

立命館大学  
大阪いばらきキャンパス

地域とつながる、地域と育つ

コミュニティ創造  
プロジェクト

アクセス



- 京都方面から**  
 JR 京都線 京都駅から茨木駅まで約**17分**  
 阪急京都線 河原町駅から南茨木駅まで約**28分**
- 大阪方面から**  
 JR 京都線 大阪駅から茨木駅まで約**11分**  
 阪急京都線 梅田駅から南茨木駅まで約**18分**
- 門真方面から**  
 大阪モノレール 門真市駅から南茨木駅まで約**13分**



木を植える  
育てる里山プロジェクト

花を植える  
ガーデニングプロジェクト

本を植える  
まちライブラリープロジェクト

# 地域と育つ 大阪 いばらきキャンパス



## キャンパスの軸となる 3つの教学コンセプト



### Concept #1 アジアのゲートウェイ

課題先進国である日本の経験と知の蓄積を活かして、アジアから世界へ、世界からアジアへ人と人、知と知をつなぐ「ゲートウェイ」としての役割を發揮します。



### Concept #2 都市共創

都市に集積する多様な人材や組織をつなぎ、都市の中に点在するポテンシャルを最大限に引き出すことによって、新たな価値の創造を目指します。



### Concept #3 地域・社会連携

地域・社会との連携を通じて教育・研究・学生活動のフィールドを広げるとともに、多様な活動を通じて相互の信頼関係を育み、豊かな地域・社会づくりに貢献します。

## コミュニティ創造プロジェクトが 目指すこと

コミュニティ創造プロジェクトは、市民や学生、教職員などが様々な立場、世代を超えて出会い、つながり、コミュニティを創り、そこでの交流を通じて新たな気づきや学びを得ることを推進するための取り組みです。

様々なコミュニティの活発な活動がさらにつながりを生み、広がっていくことで、地域・社会をより豊かにしていくことを目指しています。

2015年4月に開設する大阪いばらきキャンパスでは、すでに「木」、「花」、「本」をテーマにしたプロジェクトが動き出しています。

今後、新しいテーマのプロジェクトが生まれ、これまでになかったコミュニティが創られていくように、さらに取り組みを進めていきます。



# コミュニティ創造プロジェクト

## 育てる里山プロジェクト 木を植える

大阪府茨木市北部は、兵庫から滋賀に広がる丹波高地の老ノ坂山地の麓で、約2,000haの豊かな森林が広がっていますが、その一部が新名神高速道路の整備により失われつつあります。

この失われる茨木・千提寺の里山から苗木を採取し、キャンパスに移植、育成していく活動を、里山保全などを行っている「里山サポートネット・茨木」の方々と学生、教職員が協同で進めています。

苗木は昔から茨木にある郷土種を選んで採取しており、2015年3月頃から順次キャンパスの里山エリア(約1,000㎡)へ移植していきます。移植後は外来種の侵入を防ぎながら、今後数十年かけて「いばらきの里山」を、まちの中にあるキャンパスで大きく育てていく息の長いプロジェクトです。

※直近の活動予定や、参加の方法については、大阪いばらきキャンパスホームページをご覧くださいか、お電話にてお問い合わせください。

### 「いばらきの里山」をキャンパスに

これまでキャンパスの緑化は主に造園業者さんをお願いしてきましたが、新しいキャンパスの里山エリアは、市民の方や教職員、学生と一緒に自分たちの手で手入れし、育てていきます。このプロジェクトを通じて、茨木の里山のいわば「アンテナショップ」をキャンパスにつくり、茨木の豊かな里山について知っていただくきっかけとなり、さらに茨木のまち全体にも郷土のみどりが増えていくこと、言い換えれば、「里山都市茨木」の創造を目指しています。

興味を持ってくださった方は気軽に参加してみてください。自然に触れ合うことで、自然の恵みや美しさをきくと感じていただけたらと思います。



立命館大学  
経営学部 教授  
田中力  
[たなか つとむ]

### プロジェクトの流れ



里山から苗木を採取



キャンパスに植える



手入れし育てる



里山の成長

### ガーデニングプロジェクト

## 花を植える



大阪いばらきキャンパスは、植栽により周辺地域や自然と調和する緑化計画を進めています。それも、ただ「みどりがいっぱい」というだけではなく、その中に親しみやすく、センスと個性ある「魅力いっぱい」のガーデンを生み出していくこと目指しています。

このガーデンは、市民の方と共に、学生、教職員も参加する「ガーデニングクラブ」をつくり、ガーデンデザインの企画から、庭づくり、育てていくことも含めて「まちをみんなの庭」と見立てるコミュニティガーデンの手法を取り入れていきます。

2014年4月から、ガーデニングの魅力や基礎を知ってもらうための「ガーデニング講座」を開催し、ガーデニングが初めての方にも参加いただいています。

参加者がガーデニングを通じて交流することで、世代を超えた新たなコミュニティも育てていく活動です。

※直近の活動予定や、参加の方法については、大阪いばらきキャンパスホームページをご覧くださいか、お電話にてお問い合わせください。



### まちライブラリープロジェクト

## 本を植える

蔵書0冊の本棚からスタートする「まちライブラリー」は、参加者が自ら書いたメッセージ付きの本を持ち寄り、本棚に「植本」することで、参加者自らの手で図書館を育てていく活動です。

ここでは、勉強会やワークショップなど、様々なテーマのイベントを開催します。本やイベントを媒介として、市民、学生、教職員など多様な人が集まり、人と人との出会いと交流の場、大学と地域をつなぐ場となることを目指します。

大阪いばらきキャンパスのまちライブラリーは、ボランティアを中心とした運営で、2015年4月のオープンを予定しています。大学の先生の話や気軽に聞く機会、参加者同士の学びあい、地域の魅力発見など、たくさんの気づきや学び、きっかけを提供していきます。

※今後の活動予定は、決定次第ホームページ等でお知らせします。

### 人とみどりと地域の糸を結ぶ「みんなの庭」

この取り組みを通じて、キャンパスのみどりの質をより高め、キャンパスの魅力・まちの魅力につながることを期待しています。

一度は植物を育てるのを失敗したことがある人もいます。と思いますが、ガーデニングのコツは「手間ではなく愛情をかける」こと。みんなで学び、取り組むことで、植物を育てる楽しみをぜひ知ってほしいです。

また、繊細な季節の移ろいや、自然を五感で感じることで、人は感性が磨かれ、創造性が高まります。ガーデニングを通じて自分が変化し、生活の質が高まっていくことをぜひ実感してほしいです。

植物のパワーを感じ、元気をもらいながら、一緒に楽しくガーデニングをしませんか！



立命館大学 客員教授・  
ガーデンデザイナー  
高田昇 [たかだ すずむ]

まちライブラリーの活動は、磯井純充氏(森記念財団啓発普及部長)によって提唱された取り組みです。2011年にスタートし、現在は全国約70カ所のまちのあちこちで展開されています。

### 本がもたらす人々の繋がりが、さらに地味を元気に

この取り組みは「ライブラリー」とつくりますが、大学の図書館とはちょっと違います。ここは同じ本や共通のテーマに興味を持った人たちが出会い、交流を深めながらコミュニティをつくっていくことをインキュベーター(育成・支援)する場です。地域の方などにたくさん来ていただき、様々なコミュニティが生まれるきっかけをつくっていきたくです。

そして、大学と地域の接点をつくり、学生の成長、地域の活性化にもつなげていきたいです。

まちライブラリーで本を通じて仲間をつくる「大人のサークル活動」を始めてみませんか！



立命館大学 政策科学部 教授  
服部 利幸 [はっとり りつき]